



イーダ  
栗林瑛利子  
ソプラノ

横浜市出身。東京藝術大学音楽学部声楽科、同大学院音楽研究科声楽専攻(オペラ)修士課程修了。学部卒業時に同声会賞、アカンサス賞受賞。大学院在学中、第55回藝大定期オペラ《イドメネオ》イリア役でオペラデビュー。イタリア国立パルマ音楽院に留学、最高点で卒業。帰国後は、小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクトXIII：ラヴェル《子どもと魔法》安楽椅子・こうもり役をはじめ、文化庁委託事業新進芸術家育成オペラ《ラ・ボエーム》ムゼッタ、《紅天女》こだま、《カルメン》ミカエラ、フラスキータ、《こうもり》アデーレ等多数のオペラ公演、各地でのコンサートに出演する。宗教曲では、第30回「台東第九」ソプラノソロをはじめ、ロッシーニ《小荘厳ミサ》、モーツァルト《レクイエム》等でソプラノソリストを務める。第4回ベルカントソプラノコンコルソ第2位。2014年Valtidone国際音楽コンクール（声楽一般部門）第2位。